

キャピタルクラブ 20 周年記念例会報告
4月24日(土) 京都パークホテル
副会長 岩本 敬子

4/24 京都パークホテルにて、キャピタルクラブ20周年記念例会へ行ってまいりました。まずは式典が開催され厳肅な雰囲気のもと進められました。20周年記念事業として、リトリートセンターヘリリーダーキャビンの目録贈呈がありました。夜桜フェスタの時に見学いたしました。まだの方は是非見ていただきたいです。2部は懇親会が行われました。壇上ではフラメンコがはじまり、踊りも衣装もすてきでした。特に印象深かったのは、IBCの韓国釜山のベゼルワイズメンズクラブより26名 DBC 東京ワイズメンズクラブより24名と多くの参加からも伺えるようにつながりの深さを感じました。キャピタルクラブさんは地道に続けている事業も多く、まじめなクラブの印象そのものでした。楽しい時間を過ごすことが出来たことに感謝いたします。これからも更なる発展をお祈りしております。それからメネットさんの和服姿ステキでしたよ！

出席者 胡内会長 寺井・森田・森田メネット・河合・牧野・岩本 計7名



西連合 “木器窯 Spring Festa 2004” に参加して
4月29日(祝) 三田市木器窯
野田 君子メネット

4月29日の緑の日に兵庫県三田の、陶芸の窯元に行きました。昨年と同じところに行かれていて、皆様もその時の話は聞かれていますと思いますが三田牛の、ステーキを一目この目で見たくて、私は参加しました。話のとおりすばらしい最高のステーキで、このステーキに引かれて、参加した人は胡内会長、胡内メネット、桂、大西、牧野、中原、中原メネット、野田、野田コメットメネット、そして友情参加でトゥーピークラブの岡本EMC主任、畑本メネット事業主任の、12名の参加になりました。大阪西クラブの井上会長に「今年は京都ウエストたくさん参加ですが、何かありましたか？」と聞かれ、誰かが、お肉に・・・と言っていました。図星です。お肉はさておき、東京西から5名、神戸西1名、大阪西20名大阪千里、大阪高槻、その他ゲスト6名総勢46名の参加でした。それぞれ、陶芸、草木染め、散策に分かれて時間を過ごした後、八重さくらの咲く大自然の中での旬のお野菜や、メインのステーキなどに舌鼓・・・そして楽しい話にも花が咲き本意のあるひとときを過ごすことが出来ました。西連合の団結も固く、次回開催を誓って、三田を後にしました。花が咲き乱れ、ホトトギスが鳴き、風の音を肌で感じながら

春をいっぱい満喫した一日でした。最後に食べたよもぎもちも最高でした。食べてばかりですみません。ちょっと体重計には乗れませ～ん！

参加メンバー 5名 メネット3名 コメット1名 計9名

5月役員会例会報告
5月6日(木) 今出川YMCA
書記 河合 久美子

5月6日(木)今出川YMCAにおいて5月度役員会例会が開催されました。18名が出席、本日はメンバー候補の大野恭生さんもお見えになっています。まず、各委員長より4月度の活動状況や今後の予定につき報告がなされ、夜桜フェスタや西連合などの報告に続き、交流委員会からは目前に迫った5月8～9日の東京ひがしクラブとのDBC合同例会の詳細につき話がなされ、参加者の費用・予算などにつき確認がなされました。また、クラブ会則等の改定作業が森田PT委員長を中心として進められていますが、具体的な内容については今月の例会時に解説を行い臨時総会にて決議、という段取りであることが報告されました。続く協議事項では、5月恒例のゲートボール大会の段取り・準備物の件、京都部チャリティゴルフのホストの役割分担などにつき話し合いが行われました。

議案では、西日本区大会旅費補助の件、大野恭生さん入会の件、引継例会日程変更の件につき協議がなされ、全てに承認がなされました。特に、大野さんの入会については、もちろん全会一致の承認であり、山下ワイズの紹介にて5月27日の例会にて入会式、配属は地域奉仕委員会ということで、ウエスト最年少ワイズの若いパワーに大いなる期待が持たれます。今後も新しいメンバーを増強し、活気あるウエストクラブにしなければなあ...と強く感じたひと時でした。

出席者 市橋・大西・岩本・桂・胡内・島田・立山・寺井・中田・中原・中村・野田・野々口・牧野・松本・森田・山下・河合・(ゲスト大野恭生さん) 計18名

DBC 東京ひがしクラブ合同例会
5月8日(土)9日(日) 東山荘
ファンド委員長 松本 忠正

8日9時 お天気にも恵まれて八条口、新都ホテル前をマイクロバスで、総勢18名、目的地の東山荘に向けていざ出発。車中、おしゃべり、ゲーム等をしているうちに昼食休憩の浜名湖インターに到着し、名物のうなぎで腹ごしらえ。東山荘では、東京ひがしクラブさんがパソコンから打ち出した加藤ワイズの遺影をかがけ、全員で黙とうを捧げて例会に入りました。東京ひがしクラブの心遣いに感謝でございます。両クラブの1年間の主な行事、活動ぶりをスライドで紹介し和気あいあいのうちに終了し、続いて場所を変えて二次会。さらに楽しい時間であります。ひがしクラブの須田さんの司会で飲んでゲーム、食べてはゲーム、おしゃべりしてはゲームで1日目を終わりました。9日は富士山麓の散策を予定していたのですが、空模様が悪く急きょ変更してマイクロバスにて須走り口から登り富士山麓の五合目(登山口)へ。五合目あたりから急に展望が開け変わる景色にみとれつつ、まだ固い桜のつぼみとさよならをし、一路、帰路へ富士五湖めぐりながら白糸の滝を見学し、森田委員長が用意していただいた歌を全員で合唱しながら無事、出発地に着きました。参加者 野田ワイズ メネット コメット、牧野ワイズ松本ワイズ、桂ワイズ、中原ワイズ、岩本ワイズ、大西ワイズ、胡内ワイズ、野々口ワイズ メネット、立山ワイズ 森田ワイズ コメット マゴメット3名 合計18名



**メネットコーナー
島田 由美子メネット**



こんな風に机に向かって真剣に文章を書くことなんて何年振りでしょうか？結婚して、まる12年が過ぎようとしています。そう言えばこの6月には、私たち夫婦にとって何かと記念日がありました。結婚記念日、主人の誕生日、2年前ワールドカップの年、長男の毎日の生活の中心になっているサッカークラブへの入

部。そして主人がワイズメンズクラブに入会したのもこの6月だったと思います。又、今回私もこのような記事を書かせて頂く事になり、次はどんな記念日が出来るのかと楽しみです。おかげさまで3人の子供達（長女小6、長男小1、次男年中）も元気に毎日を過ごしております。今年4月、長男が小学校へ入学しましたちょっと一段落という感じです。日ごとに、さすが幼稚園児とは違ったお兄ちゃんの顔つきに変化していくように感じます。1年生になった自覚と自信でしょうか・・・？ 苦手な給食と戦いながらも毎日元気に“行って来ま〜す。”と笑顔を見せて来ています。長女はと言うと、弟がやっと自分と同じ小学生になり（5年間待ち続けていました！）とてもはりきっています。登校前の朝の時間、いつもお姉ちゃんの気合の入った声が飛びます・・・。「後10分で8時やで〜 給食袋用意した〜？トイレ行ったか〜？」と私の変わりにすべて面倒を見てくれます。お母さんの出番はまるでなし。しっかり者の姉で助かっています。・・・と、ここまでは順調なのですが、一番下の弟がまた色々悩ませてくれるのです。幼稚園が苦手な年少の頃は毎朝、目が覚めると「今日幼稚園お休み〜。幼稚園嫌やな〜。お迎えに来て〜。」と半ベソでした。ですが、年中になって始めての大きな行事“母の日参観”の日です。お母さんのプレゼントの製作、舞台での歌の発表を觀せてもらい心が温まりました。前日から「明日楽しみに来てや！」と何度も私に話してくれていました。その通り当日は、今までにない子供の一生懸命な姿を見ることが出来たのです！私へのプレゼントもそれはそれは嬉しそうに渡してくれました。家へ帰ってからもそのプレゼントをまたしては、箱に入れ直して「はい、お母さんあげる」と何度も何度も渡してくれるのです。「ありがとう」って受け取る私の喜んでる姿が見たいが為に・・・。こちらこそありがとうのプレゼントをしたい気持ちで一杯です。3人の子供達に囲まれて、私達親自身も日々成長させてもらっています。やっぱり家族は宝物ですね。喧嘩も大事。失敗も大事。色んな事を経験して、たくましく思いやりのある人に成長し

ていって欲しいと願っています。今は子育て真っ盛り?! 忙しく日々を送っています。まだまだ子供達中心の毎日で、なかなか行事に参加することができませんが、どうぞ今後ともよろしくお願ひいたします。

**2004 チャリティーゴルフコンペ
5月23日(日) ベアズパウカントリー
会計 高野 忠男**

5月23日(日)京都部主催、京都ウエストワイズメンズクラブ(胡内会長)ホストによる京都部リトセンチャリティーゴルフコンペが滋賀県ベアズパウカントリークラブにおいて開催された。晴天の8時30分、集合したクラブ40名! スタート前の9時、仁科京都部部長の挨拶、ホストクラブの胡内会長が参加者への御礼の後、ルール説明、各競技者はアウト、インから同時にスタートしました。今回のコンペは胡内会長のユニークな発案をもとに企画された。1、親睦を楽しもう。2、チャリティーに気持ちの良いニコニコをと云うことで、対抗ゲームや罰金を取らない。賭けゲームもなしのゴルフコンペが実行された、その名も『ショートホールワンオンおめでとうニコニコ』。ゲームはアウト6番。イン15番のショートホールで行われた。ティーショットでワンオンならニコニコ、はずれなら残念記念ニコニコ。それがチャリティーの寄付になる。ウエストクラブのキレイどころのメネットの笑顔にプレーヤー全員が『ショートホールワンオンおめでとうニコニコ』に気持ちよく参加いただいた。厚く感謝を申し上げたい。ゴルフ愛好の諸兄には、いささか拍子抜けの感もあったことも察するものの、途中の雨と雷の洗礼をも無事に通過、なごやかな表彰式でリトセンチャリティーゴルフコンペが終了出来たことに感謝を申し上げたい。

参加メンバー 8名 メネット3名 コメット2名 ゲスト33名 合計46名



**5月例会報告
5月27日(木) ガーデンパレス
会計 寺井 幸生**

5月27日(木)ガーデンパレスに於いて定刻の19:00より開催された。例会には仁科京都部部長、台北ダウントウンクラブより施美鳳メネット、楊培勤コメット母子、トップスクラブより乙坂YS、新山YS、河原YS、本日入会の大野恭生君、そして病氣療養中ではありますが元気な姿を見せてくれた中瀬YS、真弓メネット、森田メネット、野田メネットと多くのゲストで賑いました。司会はダイエツで少しスリムになった次期会長立山YSで進められた。胡内会長の挨拶に残り少ない会長生活の寂しさを感じました?(頭さみしい)。仁科部長の突然の訪問はメーキャップ出席との事

でウエストクラブを選んで頂き光栄に思います、部長挨拶では先日ウエストクラブホストで開催されたリトセンチャリティーゴルフコンペのお礼をのべられ、ウエストからもコンペチャリティー剰余金を贈呈した。遙々台湾からは5月に台北ダウタウンクラブIBC訪問で大変お世話になった施さん母子、挨拶では台湾選挙で台北訪問でのIBCで迷惑をかけた事、コメットのアメリカ留学前の観光旅行で来日された事、森田YS宅でホームステイされる事、来年の合同記念例会の事等色々長～い挨拶を流ちょうな日本語で話されメンバー一同大きな拍手で歓迎しました。親子で日本を思いっきり楽しんで頂きたいと思います。トップクラブ10周年記念例会(8月8日)のアピールではラフな服装、気楽な例会で大いに楽しんでもらうよう企画していますので多くの参加をお願いしたいとの呼びかけがあった。次に今期2人目の入会式が行われ、29才(若い)!ウエスト最年少大野恭生YSの誕生です、少し緊張した姿が新鮮で頼もしく感じました、今後の活躍を期待しますよ。続いて本日のメインプログラムであるクラブ会則等検討委員会の会則改定案報告が森田PT委員長より説明され質疑応答がなされた、現会則は10年以上前に改訂されたものであり、現況に則したものに改訂し、クラブ運営等、今後のクラブ発展の為に向けて大切なものであり次回の総会で承認となります、メンバー一同改訂会則案をもう一度じっくりと検討して頂きたいと思います。アニバーサリー出席の中瀬YS御夫婦にメンバー全員勇気と安心を得たと思います、6月の引継例会にも出席してくれるとの事です。本日入会の大野君、中瀬君、真弓メネットに大きな拍手を送り例会報告を終わりたいと思います。追、本日の例会はメンバー全員(中田主事除く)出席であった、やっぱり例会はこうでなくては!

**参加メンバー 23名 メネット3名 ゲスト6名
合計 32名**



加藤 隆史兄に捧げる

地域奉仕委員 笹山 信泰

平成16年5月7日午後3時45分、加藤隆史兄が長らく闘病中でしたが薬石功なく御亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。享年65歳、熟年真最中で(有)カネト建設社長職であるのは勿論の事、ワイズメンズクラブの重鎮メンバーであり又ロータリークラブの会員として活躍されて居りました故、大きな衝撃が走りました。ただただ残念でなりません。やり切れない寂しさと悔しさを感じ目頭が熱く成るばかりであります。深い悲しみの中、遺言通り御自宅にて5月9日通夜、5月10日11時より告別式が営まれました。小生もウエストクラブを代表して立礼を務めさせて頂きました。多数の参拝者が式開始とともにお焼香されました。その列は最後まで途切れる事はありませんでした。多業種の方々の中に中瀬元会長が車椅子に乗ってのお焼香にお

見えに成った時は大変感動致しました。ウエストクラブのメンバーに如何に愛されて居られた事かと伺われます。それは加藤隆史兄の誠実なお人柄の証でありましょう。不思議なことに朝から強い雨が降って居りましたのに、式にお参りに出る少し前から晴れまして、告別式の終了後、皆様お帰りに成った頃、又降り出しました。多くの方が駆けつけて頂き易いようにとの天の気配りでしょうか。



加藤隆史兄が京都ウエストワイズメンズクラブに参加されたのは1980年12月21日、長岡京産業文化会館で開催されたクリスマスパーティーの時、大西ワイズの紹介でゲストとしてお見えになったのが最初です。少し間を置いて81年4月12日に入会されました。早速、彦根「近江プラザ」で開催された北西部研修会に参加されました。そして「自己研修の場」に出席出来た事を感謝すると同時に、なぜもっと早くから出られなかったかと悔やまれてならない」と報告されております。以来24年間の長きお付き合いが始まりました。1986年、私が会長職就任の時、加藤兄に一番始めに副会長をお願いした処、快くお引き受け頂きました。大変心強く感じましたし、1年間クラブ運営にご協力頂き何かとお世話になりました。お蔭様で無事会長職を全う出来た事を今以って感謝しております。以来親しくお付き合いさせて頂き、良き知人を得たと心より嬉しく想い又尊敬していました数少ないお人でありました。1987年「第6回バンブーチャリティー、ワイズ祭り」に加藤隆史実行委員長誕生「地域の人々と交わりを深め且つ地域社会に役立つ奉仕活動」の方針で、委員長の重責を完遂されました。その収益金は「平安徳義会奨学資金」「乙訓若竹苑」「長岡京市、向日市、大山崎町」等の福祉行政に、又京都新聞社社会福祉事業団等にそれぞれ寄贈されました。京都ウエストワイズメンズクラブの知名度を大いに高める努力を実行された功労者であります。1988年次期会長兼プリテン委員に就任「バンブー100号記念誌」発行に尽力されました。当時としては画期的なプリテンであり、元国際会長鈴木謙介氏により「プリテン100号おめでとう」と題してお祝いの言葉と共に次の様な趣旨の原稿を頂いております。「幾つかの最近号を拝見すると、創刊の頃に比べて一貫してクラブ哲学のようなものが骨組の中心の存在し続けるのは真に心地良い思いです。クラブ其物の全ての行事と生き様が反映された優秀なプリテンである。」という趣旨の祝辞を頂戴しました。加藤兄は「出稿して頂いた先輩諸兄に唯々感謝有るのみです。」と編集後語しておりました。本当に真面目で誠実な方でありました。1989年第10代会長に加藤兄が就任「初心、改革、更なる活力を」の標語の下、「京都ウエストワイズメンズクラブ設立10周年記念特別事業委員会」を設立、多彩な事業計画を発表されました。そして確実に且つ華やかに実行されました。加藤会長の素晴らしい計画と、きめ細かい気配りのお陰でウエストクラブメンバー全員一丸と成って盛り上がり、中年と

は言え気力溢れる良き青春を体感した1年であります。その思い出を手操ってみました。

(1) 親睦を目的にリトセンにてファミリー泊旅行を実施。メンバー及びファミリー共々親睦を深める目的でリトセン大広間でのパーティ。お酒も入ってワイワイ談義に花が咲き、楽しく一夜を過ごしました。親睦作戦大成功。(11月2日、3日)(2) 盛大にワイズ祭り開催(11月23日祭日)。「あなたへの愛、乙訓、2市1町のお住まいの方々とワイズバザーを通じて私共と笑顔の触れ合い」少し長めのタイトルですが、バザー、オークション、球根500鉢プレゼント、西山高校バトン部演技、長岡京消防署(ミニ消防車展示)及びウエストクラブ模擬店出店、等多彩な出し物で大賑わい、坪内府会議員も参加されてワイズメンズクラブを盛り上げて頂きました。(3) IBC 特別事業「チョンロークラブよりワイズリンク9名受け入れ」。当時韓国からの訪日は厳しかったのですが、YMCA を通して招請状を取得しチョンロークラブの子供たちが9名が訪日されました。ホームステイや観光地を家族と共に巡り、国際交流を経験しました。初めての事で貴重な体験でした。(4) 青少年健全育成を願ってミュージックフェスティバルを長岡京記念文化会館にて開催。音楽を通じた乙訓都を担う若者達に出演を依頼、高校生を中心に7バンドが集いました。広い会場で演奏出来る喜びを体で表し大ハッスル、ステージ前の若者達はのりのりで楽しい一日を過ごし大好評でありました。このライブは京都新聞洛西版に写真入で掲載されました。(5) 高齢者の為には長岡京市と協力してウエストクラブ杯ゲートボール大会開催。坪内府会議長の挨拶から始まるこの大会は、以後毎年5月に長岡天神運動公園において開かれます。今や西地区最大のゲートボール大会となり毎年400名近くの参加者があり一大イベントの発展しました。今やゲートボールの甲子園と言われる基礎を作られました加藤会長の想いは未永く生きています。

(6) 10周年記念100人例会開催。1990年5月5日今期最大のイベントであります。仔細は書ききれません。参加者は実に270名に達した事を報告しておきます。「ちょっとした部会程のあつまりだなア」との声も聞かれました。加藤会長の人徳を偲びたいと思います。(7) 記念アクト。京都西YMCA と平安徳義会への記念品贈呈、ワイズ祭りの収益金を長岡京市へ贈呈されました。(8) 10周年記念プログラム。チョンロークラブと同じ10周年なので双方9名ずつが例会に相互訪問する事に決定しました。かくして10年の一区切りが無事終了致しました。勿論メンバー各自努力の賜物ではありますが、加藤会長の静かに見えて強力なリーダーシップに負うところ大であります。日本区より5部門の表彰を受けました。本当にご苦労様でした。1992年6月14日第47回日本区大会が東京九段会館において開催されました。ウエストクラブより森田日本区理事が誕生しました。大変名誉な事です。理事側近として加藤兄が事務局長に任命されました。書記高野兄、会計笹山の3名が理事の下で日本区の為に活動することになりました。この年程多忙なことは2度と無いと思います。子クラブの洛中クラブが、第48回日本区大会のホストを理事在籍の京都にて開催されると決定。ウエストクラブ内では平成5年5月5日に新クラブ誕生(みやびクラブ)の動き有りて事務局は、てんやわんやで仕事も手につかない程の大忙しさを有りました。森田理事の動きは超人的で年間109回に及び部会回りとクラブ訪問、会議等、日本中北海道から九州まで出張続きで有りました。側近の高野兄は32回、加藤兄も28回、小生32回理事のお供を致しました。忘れられない思い出です。加藤事務局長は切符の手配、書類の作成、理事の予定等てきぱき処理されて実にお能なお働きぶりにスタッフ一同から感謝されて居られました。無事任務を終えられたのは事務局のスタッフのお陰と心よりお礼申し上げます。1997年日本区は東西に2分割されました。京都ウエストワイズメンズクラブは西日本区に属して新しくスタートする事と成りました。初代CS事業主任として

加藤隆史兄が任命されました。これはウエストクラブのCS活動が加藤兄の努力のお陰で日本区に認められた証拠だと思います。

加藤兄はCS事業もさることながら、TOF,及びF,Fに関して大変熱心でありました。2月第1回例会は食事を取らない事を実行された少ないメンバーであります。家庭に於いてもF,Fの趣旨を実践されておられた様子です。

97年TOFベスト10賞受賞。98年TOF個人第2位受賞。99年TOF個人第3位受賞の実績があります。こらがワイズメンとして尊敬される所以でありましょう。2004年3月例会のガーデンパレスに加藤夫妻が出席されました。退会されるに付いての挨拶に来られたのです。私の隣に座られて握手しながら「お久しぶりですね」と笑顔で声を掛けられました。お見受けした処では少し痩せられたかなーと感じましたが、握手したその時が永の別れに成るとは思いもしませんでした。正面のデスクで養生の為、退会する旨丁寧な挨拶をされました。真に律儀な紳士であるとウエストのメンバーは全員感じ入った事でしょう。告别式も終了近くなりました。最後のお別れです。皆さんお花を持ってそれぞれ献上します。私も大きめの蘭を顔の横に置きました。見ると髪の毛が3本乱れて睫毛に掛かっておりましたので小指でそっと掻き揚げてあげました。冷たく成った顔に触れた時「これでお別れですね」と心で話しました。加藤兄はそのお礼にと小生に追悼文を書くように仕向けたと思われて成りません。何故なら死後も尚、義理を果たす律儀者だと感じたからです。ご家族の皆さん、ワイズメンズクラブの皆さんと共に天国の加藤隆史兄のご冥福を心からお祈り申し上げます。笹山 信泰 拝



~ ニューメンバー紹介 ~



氏名 大野 恭生

入会 2004年5月27日(木)

生年月日 1975年6月4日

職業 食品製造業

趣味 バイク

モットー 悩む時こそ、行動